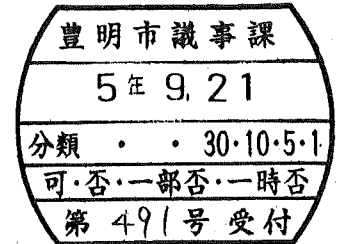


豊明市議会議長 殿



研修会・講演会等参加報告書

議員名 こんどうのぶお

令和5年度豊明市議会政務活動費にて下記の研修に参加しましたので報告します。

日付	研修先	研修項目及び成果等
8月22日	日進市民会館	<p>決算学習会に向け事前学習 (議員必携)</p> <p>決算の意義と考え方 ・議会が決定した予算が適正に執行されたかどうかを審査するとともに、各種資料に基づいてその行政効果や経済効果を測定し、市民に代わって行政効果を評価する、極めて重要な意義がある事の再認識。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決算認定制度について ・決算認定制度の意義について ・望ましい早期調製、審査と認定 ・決算附属書類と審議資料 ・決算審査の着眼点 <p>地方自治法第二条14項において住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない。</p> <p>決算の考え方他が理解でき決算特別委員会に臨むことが出来た。</p> <p>(別紙添付あり)</p>

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

令和5年度政務活動費による研修の報告書

令和5年8月22日

報告者：こんどう のぶお

研修項目：2022年度決算を読む

講師：菅原敏夫

研修日：令和5年8月22日

参加費：3,500円

交通費：請求なし

参加自治体：豊明市、日進市、みよし市、常滑市、愛西市、西尾市他

【参考資料】

愛知県 女性議会ネット 決算学習会

自治体財政分析の基礎

—2022年度決算を読む—

【主な内容】

決算カード、健全化判断比率、財務書類などを使用。参加者にて意見交換。その都度、講師よりアドバイスを頂いた。

【学んだこと】

好機到来！

8月のニュースにてGDP爆上げ、だそう。円安1ドル=145円80銭台をつけてガソリン高騰にて輸入穀物が急騰し国内の酪農家は廃業の危機。物価もウクライナの戦争の影響にて高騰している。しかしトヨタ自動車をはじめ大企業は円安の影響を受け大儲け。

2023年の中小企業の賃上げはもっと前向きになると思われる。その先にあるのは、好循環の復活である。消費増→収益増→賃金増→消費増のポジティブ・フィードバックが駆動していく姿である。好循環の実現に向けた前向きな変化を期待する。

愛知県ではどのような決算が見込まれているのか

- (1) 法人二税 増減率+22.4%
- (2) 個人県民税 増減率△1.0%
- (3) 地方消費税 増減率+4.3%
- (4) その他の主な税目 増減率；31.2%

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に係る臨時的軽減措置が終了した影響などにより増収となる。

22 年度自治体決算は難しい。「好決算が見込まれているからだ。収入を増やし、借金は減らした。

地方税収は過去最高。天の岩戸以来。これまでの最高税収は 2007 年度の 39.5 兆円。

収入（歳入）が増えたのはわかった。しかしどのように使われて、良い政治、良い行政、良い政府だったのかは分からない。史上最高の税収だったのだから、史上最高の行政が実現していたはずだが、そういう話は聞かない。税金を払った「決財」がついていないのである。つまり「決算」がないのである。

本市において財政力指数は令和 3 年 0.88→令和 4 年 0.86（0.02 マイナスポイント）

実質公債費比率の平均は、都道府県 10.1%、政令指定都市 7.1%、市区 4.7%、町村 7.5%となっている。豊明市は 12.93%

財政運用指標の一つである市債現在高は、183 億 7986 万円で、公債費比率は 0.5 ポイント上げ 2.9%となった。

【最後に】

- ・学習会で学び 2 日間の決算審査に臨んだ。
- ・臨時財政対策債の発行が増える。基金残高も増加。
- ・予算執行後の成果や効果をしっかり検証する。
- ・次年度予算編成に向け、成果が上がっていない案件は改善点をつかむ事などを中心に審査した。
- ・地方自治法第 2 条 14 項 住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない。

以上